

ユニットトップミニディスク・成分表、安全シート

① 化学品及び会社情報

製品名 : ユニットトップミニディスク (TOP58A*)
推奨用途および使用制限
推奨用途 : 表面研磨、塗装除去
使用制限 : なし
会社名 : 柳瀬株式会社
住所 : 兵庫県丹波市山南町谷川 1385
連絡先 : 0795-77-2151
作成日 : 2010 年 5 月 13 日
変更日 : 2026 年 9 月 2 日
整理番号 : MSDS-T102

② 危険有害性の要約

危険性 : 本製品は固形の研磨用ディスクであり、通常の手扱い状態では粉じんの発生は少なく、物理化学的危険性は低い。
ただし、研磨作業中に発生する粉じんは、眼、皮膚及び呼吸器を刺激することがある。
粉じんを長期又は反復して吸入した場合、肺等に健康障害を生じるおそれがある。
構成成分の GHS 分類は別表のとおり。

有害性 : 研磨作業中に発生する粉じんは眼、皮膚を刺激することがある。
研磨作業中に発生する粉じんを吸入すると健康障害を起こすことがある。

環境影響 : 研磨作業中に粉じんが発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

[GHS 分類] (構成純物質について)

別表参照

[GHS ラベル要素] (構成純物質について)

別表参照

注意書き

予防策、応急措置、保管、廃棄については、下記 4～8, 13 の項を参照。

③ 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 : 成分情報表 参照
成分及び含有量 : 研磨布紙成分表 参照 (別紙)
化学式又は構造式 : 成分情報表 参照

CAS番号 : 成分情報表 参照

備考欄 : 成分情報については別紙の研磨布紙成分表参照のこと。

成分情報

成 分	化学式又は構造式	化審法番号	CASNo.
酸化アルミニウム	Al_2O_3	1-23	1344-28-1
炭酸カルシウム	CaCO_3	1-122	471-34-1
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	—	13775-53-6
樹脂硬化物	—	—	なし
基盤（綿布）	—	—	なし
ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂		7-1283	25068-38-6
ポリカプラミド	—	7-357	25038-54-4
ガラス繊維	—	—	65977-17-3
カーボンブラック	—	—	1333-86-4
添加剤	—	—	—

ポリカプラミド、ガラス繊維及びカーボンブラックは基盤成分であり、通常の研磨作業において粉じんとして発生しないものとして評価した。

④ 応急措置

眼に入った場合

多量の水で直ちに眼を洗い流す。この時強く押さえたり擦ったりしないこと。

必要ならば、医師の手当を受ける。

皮膚に付いた場合

汚染部位を石鹸と水で洗う。

吸入した場合

徴候や症状がでた場合は、新鮮な空気のところへ患者を移動させる。

徴候や症状が持続する場合は、医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合

多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当を受ける。

応急処置に関する特記事項

応急処置はすべて切断又は研磨作業中に発生する粉塵によるものです。

⑤ 火災時の措置

消火方法

ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用すること。

燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

消火剤

水・二酸化炭素・粉末消火薬剤・泡消火剤・炭酸ガス消火剤等

使ってはならない消火剤

情報なし。

火災時の処置に関する特記事項

適用しない。

⑥ 漏出時の措置

人体に対する注意事項

研削時に発生する粉塵が目に入った場合、水で数分間注意深く洗う。

保護具及び緊急時措置

粉塵を収集する場合は保護具（保護メガネ・防塵マスク等）を着用する。

取り扱った後は手を洗うこと。

環境に対する注意事項

特になし

⑦ 取扱い及び保管上の注意

取扱い

研磨作業を行う場合は、保護具（保護メガネ・防塵マスク）を常に着用のこと。

又は作業付近にいる場合は保護具（保護メガネ・防塵マスク）を着用のこと。

局所排気又は全体排気を行なうこと。

保管

常温・常湿の所に保管すること。

⑧ ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度

名称	化学式又は構造式	C A S 番号	管理濃度	許容濃度 T L V - T W A
酸化アルミニウム	Al_2O_3	1344-28-1	設定されていない	1 mg/m^3
炭酸カルシウム	$CaCO_3$	471-34-1	設定されていない	設定されていない
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	13775-53-6	設定されていない	2.5 mg/m^3 (Fとして)
樹脂硬化物	混合物		設定されていない	設定されていない
基 材	成分情報表参照		設定されていない	設定されていない

設備対策

硬化物の研磨、切削を行う場合は、適切な局所排気装置を使用する。

換気が充分でない場合は、適切な呼吸保護具を使用する。 集塵装置を使用する。

保護具

呼吸保護具

切断又は研磨作業中に発生する粉塵の吸入を避ける。

汚染物質の空気中での濃度に基づいた検定済の呼吸器を選択すること。

半面防塵マスク、全面防塵マスク

保護眼鏡

サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。

保護衣

研磨作業中に発生する粉じんと皮膚との接触を避けられるもの。

⑨ 物理的及び化学的性質

物 理 状 態	： 固 体	色	： 有 色	臭	い	： 微ポリマー臭
沸 点	： —	可 燃 性	： —	融 点 ・ 凝 固 点	：	—
引 火 点	： —	自然発火点	： —	爆 発 限 界 上 限	：	—
分 解 温 度	： —	p H	：	下 限	：	—
動 粘 性 率	： —	溶 解 度	：	n-オクタノール水分配係数	：	—
蒸 気 圧	： —	密 度	：	相 対 ガ ス 密 度	：	—
粒 子 特 性	：	—				

⑩ 安定性及び反応性

安定性・反応性	：	大気中で安定
避けるべき物質	：	知見なし
有害な分解生成物	：	一酸化炭素。二酸化炭素

⑪ 有害性情報

通常の取扱い状態では、本製品からの吸入ばく露は想定されない。

ただし、切断、研磨又は機械加工により発生する粉じんを吸入した場合、呼吸器系を刺激することがある。また、粉じんを長期又は反復して吸入した場合、じん肺等の健康障害を生じるおそれがある。

構成純物質の有害性情報は別紙参照

眼に入った場合

本品を正常に使用している場合に、眼に入ることは予想されない。

眼の機械的刺激：症状は刺激、発赤、角膜の傷、催涙を含むことがある。

切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は眼を刺激することがある。

皮膚に付いた場合

皮膚に付いた場合の健康障害は予想されない。

機械的な皮膚刺激：症状はかゆみ、発赤を含むことがある。

吸入した場合

吸入した場合の健康障害は予想されない。

切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は呼吸器系を刺激することがある。

飲み込んだ場合

本品は、摂取される可能性は少ない。

その他有害性情報

本品は、適切な条件又は当社の使用方法に従って使用する場合は、危険有害性はない。しかし、本品の取扱説明書に従わないで使用する場合は、製品の性能に影響を与え、危険有害性を起こす可能性がある。

⑫ 環境影響情報

残留性・分解性：知見なし

生体蓄積性：知見なし

土壤中の移動性：知見なし

⑬ 廃棄上の注意

残余廃棄物：廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、廃プラスチック類として処理を委託する。

⑭ 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報：非危険物

航空規制情報：非危険物

国内規制

陸上規制情報：規制なし

海上規制情報：非危険物

航空規制情報：非危険物

安全対策：水漏れ、梱包ケースの損傷に注意する。

⑮ 適用法令

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当する成分を含有する。

六フッ化アルミン酸三ナトリウム（政令番号：516-2）

粉じん障害防止規則

研磨材を用いて動力（手持式又は可搬式動力工具によるものを除く）により、岩石、鉱物

若しくは金属を研磨し、若しくはばり取りし、又は金属を裁断する作業をする場合

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）

以下の成分は既存化学物質である。

酸化アルミニウム（CAS No. 1344-28-1）

炭酸カルシウム（CAS No. 471-34-1）

六フッ化アルミン酸三ナトリウム（CAS No. 13775-53-6）

ポリカプラミド（CAS No. 25038-54-4）

カーボンブラック（CAS No. 1333-86-4）

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法

危険物に該当しない。

化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）

該当しない

水質汚濁防止法

有害物質：ふっ素及びその化合物

指定物質：アルミニウム及びその化合物

本製品は、六フッ化アルミン酸三ナトリウム及び酸化アルミニウムを含有する。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

内容物及び容器は、関係法令並びに地方公共団体の基準に従い、産業廃棄物として適正に処理すること。

⑩ その他

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありませんので取扱いには充分注意して下さい。

研磨布成分表

粒度：#40

名称	化学式	重量割合 (%)
酸化アルミニウム	Al_2O_3	2.35～5.55
炭酸カルシウム	CaCO_3	0.5～2.8
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	0.1～1.9
樹脂硬化物		1.9～5.6
基材(綿布)		2.4～6.5
ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂		45～50
ポリカプラミド		<22.4
ガラス繊維		<11.9
カーボンブラック		<0.35
添加剤		<0.35

粒度：#60 #80 #180～#320

名称	化学式	重量割合 (%)
酸化アルミニウム	Al_2O_3	2.8～10.9
炭酸カルシウム	CaCO_3	0.5～5.4
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	0.1～2.7
樹脂硬化物		1.4～8.2
基材(綿布)		1.9～8.2
ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂		44.6～55.6
ポリカプラミド		<22.4
ガラス繊維		<11.9
カーボンブラック		<0.35
添加剤		<0.35

粒度：#100 #120 #400

名称	化学式	重量割合 (%)
酸化アルミニウム	Al_2O_3	14.4～16.2
炭酸カルシウム	CaCO_3	1.8～3.6
六フッ化アルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	0.4～3.6
樹脂硬化物		5.4～7.2
基材(綿布)		5.4～7.2
ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂		39.2
ポリカプラミド		<15.8
ガラス繊維		<8.4
カーボンブラック		<0.2
添加剤		<0.2

構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○	○
	酸化アルミニウム	六フッ化アルシ酸三ナトリウム

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外	分類対象外
高压ガス	分類対象外	分類対象外
引火性液体	分類対象外	分類対象外
可燃性固体	区分外	区分外
自己反応性化学品	分類対象外	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外	分類対象外
自然発熱性固体	区分外	区分外
自己発熱性化学品	区分外	区分外
水反応可燃性化学品	区分外	区分外
酸化性液体	分類対象外	分類対象外
酸化性固体	区分外	分類できない
有機過酸化物	分類対象外	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分外	区分外
急性毒性（経皮）	分類できない	区分外
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない	区分 4
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない	区分 4
皮膚腐食性・刺激性	分類できない	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない	区分 2B
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない
発がん性	区分外	分類できない
生殖毒性	区分できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	区分 3（気道刺激性）	区分 2(呼吸器,肝臓)
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	区分 1（吸入：肺）	区分 1(神経系,骨,歯,肺,肝臓,腎臓,胃)
吸引性呼吸器有害性	分類できない	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	分類できない	区分 2
水生環境慢性有害性	分類できない	区分 2
オゾン層への有害性	分類できない	分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル		
注意喚起語	危険	警告
危険有害性情報	呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露吸入による肺の障害	吸入すると有害。眼刺激。 臓器の障害のおそれ(呼吸器,肝臓) 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害(神経系,骨,歯,肺,肝臓,腎臓,胃) 長期継続的影響により水生生物に毒性

構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○
	ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発熱性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類対象外
急性毒性(吸入:ミスト)	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分外
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	区分 1
水生環境慢性有害性	区分 1

ラベル要素

絵表示又はシンボル	 
注意喚起語	警告
危険有害性情報	皮膚刺激・眼刺激 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ 水生生物に非常に強い毒性。 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性